

先進文化の渡来

【5世紀】新しい技術の伝来…渡来人 (2帰化人)の増加・活躍 主に朝鮮半島から

(a) 記紀に伝わる渡来系有力氏族の祖先の伝承

<例> 3 月君…4 秦 氏の祖 養蚕・機織を伝える

5 王仁…6 西文 氏の祖 『論語』『千字文』を伝える

7 阿知使主…8 東漢 氏の祖 文筆に優れる

(b) 漢字の使用…朝廷の記録や文書の作成

最古(級)の漢字使用例(日本語への使用) ※9 石上神宮七支刀には日本語なし

- 10 隅田八幡神社人物画像鏡 [和歌山]銘文…「癸未年」(443 or 503)
「意柴沙加宮」(地名)「開中費直穰人」(人名)「大王」など
- 11 江田船山古墳出土鉄刀銘文、12 稻荷山古墳出土鉄剣銘文 (→原始6)

(c) 高級絹織物、馬具、鉄器生産など…技術者集団を組織

<例> 13 史部(文書)、14 錦織部(絹織物)、15 鞍作部(馬具)、16 韓鍛冶部(鉄器)、17 陶部(須恵器)

※渡来人以外の技術者集団も同様 <例> 18 土師部(土師器)、19 玉造部(勾玉)、服部

【6世紀】学術・宗教などの輸入 …『詩経』『書経』『易経』『春秋』『礼記』を講ずる

20 儒教 …21 百濟から22 五経博士 の来日 ☆同時に23 医・易・暦の博士も

24 仏教 …25 百濟の26 聖明王 から27 欽明 天皇(大王)に(公伝)

- 28 538年(戊午)説 『29 上宮聖徳法王帝説』 『30 元興寺縁起』…有力
- 31 552年(壬申)説 『32 日本書紀』

→受容をめぐる対立(崇仏論争)…崇仏派(33 蘇我稲目) ⇄ 排仏派(34 物部尾輿)

※渡来人などは、これ以前にも日本で信仰していた(私伝) <例> 35 司馬達等(6C初)

正誤問題練習 <センター2015年B本試験、2017年本試験より>

- X ヤマト政権は、列島各地に田荘とよばれる直轄地を設けた。
- Y ○6世紀には、百濟から渡来した五経博士をはじめとする諸博士が、儒教や暦法などを伝えた。

ヤマト政権の支配体制 (6世紀頃)

土地・人民の支配 ^ベ部民制 私地私民制 ※流通経済が未発達→財産も税負担も人間=労働が中心

- (a) 土地 { ³⁸田荘 …各豪族の所有地(田畑など)
³⁹屯倉 …ヤマト政権や大王家の直轄地。豪族が田荘の一部を献上

(b) 人民 = ⁴⁰部 (部民) ※別に ⁴¹奴(奴婢) …奴隷(売買の対象)

- { ⁴²部曲 …各豪族の所有民(田荘の耕作) <例> 蘇我部(蘇我氏)、大伴部(大伴氏)、葛城部(葛城氏)
⁴³名代・子代 …ヤマト政権や大王家の直轄民。豪族が部曲の一部を献上
<例> 白髮部(清寧天皇=白髮王子)、長谷部(雄略天皇の長谷宮)、荆部(允恭皇后忍坂大中姫)
⁴⁴品部 …特定の職能に従事する民(とその生活を負担する農民)
<例> ⁴⁵土師部(土師器の製作)、⁴⁶玉造部(勾玉の製作)、⁴⁷由部(屯倉の耕作)
集団(⁴⁸伴)に編成され、豪族(⁴⁹伴造)に統率されて、その指揮下で活動した
<例> 土師部を統括した伴造が土師氏、玉造部を統括した伴造が玉造氏
※品部を部民全体を指す言葉とする説、伴と品部は同じという説もある。

大王家と豪族の関係 ¹⁴氏姓制度

⁵⁰氏 : 豪族の同族集団(ただし擬制的な血縁) 首長を ⁵¹氏上、他を ⁵²氏人という

⁵²姓 : ヤマト政権での地位、⁵⁴氏に対して大王(天皇)から与えられる 世襲

⁵⁵臣 : 特に有力 大王家との婚姻 地名を氏の名とする

<例> ⁵⁶葛城(仁徳天皇の妃)、⁵⁷平群、⁵⁸蘇我(欽明天皇の妃)、和邇、吉備、出雲

⁵⁹連 : 大王家直属 伴造の中で特に有力な豪族 職能名を氏の名とする

<例> ⁶⁰大伴・⁶¹物部(軍事担当) ⁶²中臣・忌部(祭祀担当)

⁶³君(公) …地方の有力豪族 <例> 筑紫、毛野

⁶⁴直 …一般の地方豪族 造 …一般の伴造 首 村主 史 …渡来系氏族

※確実な最古の使用例…⁶⁵岡田山1号墳出土太刀銘文「各田部臣(額田部臣)」

統治機構 有力豪族の連合政権的

[中央] 大王の下で合議 { ⁶⁶大臣(臣姓豪族の代表人物) } 大夫(その他有力豪族)
{ ⁶⁷大連(連姓豪族の代表人物) } ⁶⁸伴造 -- 伴 -- 品部

[地方] 服属した地方豪族を ⁶⁹国造 ・ ⁷⁰県主 ・ 稻置に任命…現地支配を一任 屯倉の経営・管理

☆大王家を中心に神話・伝承の再編成(6~7C)

<例> イザナギ神・イザナミ神→天照大神→…→神武天皇…九州から大和へ(B.C. 660年)

⁷¹帝紀(大王家や豪族の系譜)・⁷²旧辞(神話や伝承)の編纂 →記紀(「古事記」「日本書紀」)へ

先進文化の渡来

【5世紀】新しい技術の伝来…¹_____ (²帰化人)の増加・活躍 主に朝鮮半島から

(a) 記紀に伝わる渡来系有力氏族の祖先の伝承

<例> ³弓月君…⁴_____ 氏の祖 養蚕・機織を伝える

⁵王仁…⁶_____ 氏の祖 『論語』『千字文』を伝える

⁷阿知使主…⁸_____ 氏の祖 文筆に優れる

(b) 漢字の使用…朝廷の記録や文書の作成

最古(級)の漢字使用例(日本語への使用) ※⁹石上神宮七支刀には日本語なし

- ¹⁰隅田八幡神社人物画像鏡[和歌山]銘文…「癸未年」(443 or 503)
- 「意柴沙加宮」(地名)「開中費直穰人」(人名)「大王」など
- ¹¹江田船山古墳出土鉄刀銘文、¹²稻荷山古墳出土鉄剣銘文 (→原始6)

(c) 高級絹織物、馬具、鉄器生産など…技術者集団を組織

<例> ¹³史部(文書)、¹⁴錦織部(絹織物)、¹⁵鞍作部(馬具)、¹⁶韓鍛冶部(鉄器)、¹⁷_____ (須恵器)

※渡来人以外の技術者集団も同様 <例> ¹⁸土師部(土師器)、¹⁹玉造部(勾玉)、²⁰服部

【6世紀】学術・宗教などの輸入 …『詩経』『書経』『易経』『春秋』『礼記』を講ずる

²⁰_____ …²¹百済から²²_____ の来日 ☆同時に²³医・易・暦の博士も

²⁴仏教 …²⁵百済の²⁶_____ から²⁷_____ 天皇(大王)に(公伝)

- ²⁸538年(戊午)説 『²⁹上宮聖徳法王帝説』 『³⁰元興寺縁起』…有力
- ³¹552年(壬申)説 『³²日本書紀』

→受容をめぐる対立(崇仏論争)…崇仏派(³³蘇我稲目) ⇄ 排仏派(³⁴物部尾輿)

※渡来人などは、これ以前にも日本で信仰していた(私伝) <例> ³⁵司馬達等(6C初)

正誤問題練習 <センター2015年B本試験、2017年本試験より>

- X ヤマト政権は、列島各地に田荘とよばれる直轄地を設けた。
- Y 6世紀には、百済から渡来した五経博士をはじめとする諸博士が、儒教や暦法などを伝えた。

ヤマト政権の支配体制 (6世紀頃)

土地・人民の支配 ^ベ部民制 私地私民制 ※流通経済が未発達→財産も税負担も人間=労働が中心

- (a) 土地 { 38 _____ …各豪族の所有地(田畑など)
39 _____ …ヤマト政権や大王家の直轄地。豪族が田荘の一部を献上

(b) 人民 = 40 _____ (_____) ※別に ^{やっこ}奴(奴婢) …奴隷(売買の対象)

- 42 _____ …各豪族の所有民(田荘の耕作) <例> 蘇我部(蘇我氏)、大伴部(大伴氏)、葛城部(葛城氏)
43 _____ …ヤマト政権や大王家の直轄民。豪族が部曲の一部を献上
<例> 白髮部(清寧天皇 = ^{しらか}白髮王子)、長谷部(雄略天皇の長谷宮)、^{おさかべ}荆部(允恭皇后忍坂大中姫)
44 _____ …特定の職能に従事する民(とその生活を負担する農民)
<例> 45 ^と土師部(土師器の製作)、46 ^{たまつくり}玉造部(勾玉の製作)、47 _____ (屯倉の耕作)
集団(^{とも}伴)に編成され、豪族(49 _____)に統率されて、その指揮下で活動した
<例> 土師部を統括した伴造が土師氏、玉造部を統括した伴造が玉造氏
※品部を部民全体を指す言葉とする説、伴と品部は同じという説もある。

大王家と豪族の関係 14 氏姓制度

- 50 _____ : 豪族の同族集団(ただし擬制的な血縁) 首長を ^{うじのかみ}氏上、他を ^{うじびと}氏人という
52 _____ : ヤマト政権での地位、54 氏に対して大王(天皇)から与えられる 世襲

55 _____ : 特に有力 大王家との婚姻 地名を氏の名とする

<例> 56 ^{かつらぎ}葛城(仁徳天皇の妃)、57 ^{へぐり}平群、58 ^{わに}蘇我(欽明天皇の妃)、和邇、吉備、出雲

59 _____ : 大王家直属 伴造の中で特に有力な豪族 職能名を氏の名とする

<例> 60 _____ ・ 61 _____ (軍事担当) 62 ^{なかとみ}中臣・^{いんべ}忌部(祭祀担当)

63 _____ (公) …地方の有力豪族 <例> 筑紫、毛野

64 _____ …一般の地方豪族 ^{あやう}造 …一般の伴造 ^{おびと}首・^{むぐり}村主・^{ふびと}史 …渡来系氏族

※確実な最古の使用例…65 岡田山 1号墳出土太刀銘文「各田部口臣(額田部臣)」

統治機構 有力豪族の連合政権的

[中央] 大王の下で合議 { ^{おおみ}大臣(臣姓豪族の代表人物) } ^{まへつきみ}大夫(その他有力豪族)
{ ^{おおむらじ}大連(連姓豪族の代表人物) } 68 伴造 -- 伴 -- 品部

[地方] 服属した地方豪族を 69 _____ ・ ^{あがためし} 70 県主 ・ ^{いなぎ} 稻置に任命…現地支配を一任 屯倉の経営・管理

☆大王家を中心に神話・伝承の再編成(6~7C)

<例> イザナギ神・イザナミ神→天照大神→…→神武天皇…九州から大和へ(B.C. 660年)

71 _____ (大王家や豪族の系譜) ・ 72 _____ (神話や伝承)の編纂 →記紀(「古事記」「日本書紀」)へ